

## E8 エミュレータソフトウェア V.2.10 Release 00への リビジョンアップのお知らせ

M16CおよびH8ファミリ用オンチップデバッグエミュレータE8のエミュレータ ソフトウェアを V.2.09 Release 02 からV.2.10 Release 00 にリビジョンアップ しました。

### 1. リビジョンアップ内容

#### 1.1 リビジョンアップしたエミュレータデバッグ

E8エミュレータソフトウェア V.2.10 Release 00は以下のとおり リビジョンアップしたデバッグを含みます。

- R8C/Tiny E8エミュレータデバッグ V.2.06.00
- M16C/Tiny, M16C/62P E8エミュレータデバッグ V.2.02.00
- M32C/80 E8エミュレータデバッグ V.2.02.00
- H8/300H Tiny, H8/300H Super Low Power, H8/300L Super Low Power E8 エミュレータデバッグ V.1.05.00

#### 1.2 サポートMCUの追加

デバッグ対象のMCUとして、以下のMCUを新たに追加しました。

##### (1) R8C/Tinyシリーズ

- R8C/20グループ : R5F2120A およびR5F2120C
- R8C/21グループ : R5F2121A およびR5F2121C
- R8C/22グループ : R5F2122A およびR5F2122C
- R8C/23グループ : R5F2123A およびR5F2123C
- R8C/2Aグループ : R5F212AA およびR5F212AC
- R8C/2Bグループ : R5F212BA およびR5F212BC
- R8C/2Cグループ : R5F212CA およびR5F212CC
- R8C/2Dグループ : R5F212DA およびR5F212DC

##### (2) M16C/60シリーズ

- M16C/6Sグループ : M306S0FA

##### (3) H8/300H Tinyシリーズ

- H8/36079グループ: H8/36079F

## 1.3 機能変更および追加機能

### 1.3.1 R8C/Tiny E8エミュレータデバッガ、M16C/Tiny, M16C/62P E8エミュレータデバッガ、およびM32C/80 E8エミュレータデバッガ

- (1) ターゲットMCUの選択方法を改善しました。  
従来はエミュレータ設定ダイアログボックスのデバイス選択リストボックスにサポートMCU全てを表示していましたが、MCUグループ選択リストボックスで選択したMCUグループに属するMCUのみをデバイス選択リストボックスに表示するようにしました。これにより、デバッグ対象のMCUを選択しやすくなりました。
- (2) プログラム実行中でもイベントブレークを設定できるようにしました。
- (3) イベントブレークの設定操作をマクロに記録することができるようにしました。
- (4) CPU書き換えモードを使用したプログラムをデバッグするための専用モード「CPU書き換えモードのデバッグ」を追加しました。同モードは、デバッガ起動時に開くエミュレータ設定ダイアログボックスで選択できます。
- (5) Start/Stopファンクション機能を追加しました。本機能は、プログラム停止直後や開始直前に、ユーザプログラムの中から選択した関数またはサブルーチンを実行します。これにより、ブレーク時に動作を停止しておきたい機能を自動で停止または再開処理を実行させることができます。

選択できる関数またはサブルーチンにはマイコン毎に制約があります。制約を守っていない場合、エミュレータが正常に動作しなくなる場合があります。ご使用の際には最新のE8 エミュレータ ユーザーズマニュアルを必ずお読みください。

最新のマニュアルは8月22日以降にWebに掲載予定です。

<http://japan.renesas.com/e8> -> ドキュメント

- (6) 新規インストール後、初めてE8エミュレータデバッガを起動する際、Driver Detailsダイアログボックスを表示しないようにしました。

### 1.3.2 H8/300H Tiny, H8/300H Super Low Power, H8/300L Super Low Power E8 エミュレータデバッガ

- (1) RENESAS TOOL NEWS 資料番号070401/tn5でお知らせしたH8/38704Fをデバッグする場合の注意事項 を改修しました。注意事項の詳細は以下をご参照ください。  
<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/070401/tn5.htm>
- (2) イベントブレークの設定操作をマクロに記録することができるようにしました。
- (3) 以下に示すオンチップオシレータでも起動可能なマイコンがターゲットである場合は、システムクロック入力ダイアログボックスを表示しない

ようにしました。

オンチップオシレータでも起動可能なMCU：

H8/36902F, H8/36912F, H8/36077F, H8/36079F, H8/36094F, H8/36109F

## 2. アップデート方法

無償でオンラインアップデート可能です。

オートアップデートユーティリティを使用するか（8月23日から利用可能）、以下のページからアップデートプログラムをダウンロードしてインストールしてください(8月22日から公開予定)。

日本語版: [http://japan.renesas.com/e8\\_download](http://japan.renesas.com/e8_download)

注意：

1. アップデートプログラムはフルパッケージ版とデバッガパッケージ版があります。  
フルパッケージ版は、E8エミュレータデバッガ、統合開発環境 High-performance Embedded Workshop、Cコンパイラパッケージ無償評価版、ユーザーズマニュアル、およびオートアップデートユーティリティが同梱されています。  
デバッガパッケージ版は、E8エミュレータデバッガおよび High-performance Embedded Workshopのみです。
2. アップデートプログラムをインストールすると、High-performance Embedded Workshop V.4.01.01以前のバージョンがインストールされている環境では、V.4.02.00にアップデートされます。

---

### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。